

令和 6(2024)年 度国際共同研究事業 事務取扱の手引<Version 2024.9>
令和 6(2024)年度事務取扱の手引<Version 2024.3>および各様式からの主な変更点

I . 事務取扱の手引

- ① i ・対象事業から「英国との国際共同研究プログラム(JRP-LEAD with UKRI)」および「中国との国際共同研究プログラム(JRP with NSFC)」を削除

カッコ[]内は項目番号

- ②[3-4](P. 4) 委託契約締結に当たっての提出物
- ・委託費額の査定と実施計画書等作成に関する部分を修正(「振興会は、実施計画書等と申請書を照合の上予算を査定し、実施計画の承認と委託費の通知を行います。」部分を削除し、「振興会は、申請書を参照のうえ研究経費を査定し、当該年度の委託費の通知を行います。日本側代表者は通知された委託費額で実施計画書等を作成してください。」を追記)
- ③[3-5](P. 4) 複数年度契約について
- ・繰越制度に関する部分を削除の上、複数年度契約導入の目的を修正
- ④[3-7](P. 5) 実施期間の延長について
- ・実施期間の延長期限を変更(「最終年度の翌年度末」から「最終年度末」までに変更)
- ⑤[4-1](P. 8) 委託費の構成・内容等
- (1)委託費の構成・内容
- ① 研究経費
- ・前年度委託費の翌年度使用に関する説明の変更(「前年度委託費の繰越分」を削除の上、「前年度実施計画の変更に伴う委託費の未実施分について」を追記)
- ⑥[4-2-2](P. 9) 委託費の請求、交付前の立替払
- (3)提出回数:原則として、毎年度 1 回
- ・実施計画の変更に伴う未実施分(委託費)について支払い時期を追記。
- ⑦[4-5](P. 13) 実施計画の変更に伴う委託費の翌年度使用について
- ・項目タイトルを「委託費の繰越」から「実施計画の変更に伴う委託費の翌年度使用について」に変更
 - ・委託費の繰越に関する記述を削除
 - ・申請様式 8-3(「実施計画変更申請書(未実施分)」)について提出期限(当該年度の 1 月 20 日)および返還に関する説明を追記
- ⑧[5-2-1](P. 14) 支出報告書等の提出
- ・様式 5「委託費支出報告書」に係る説明を追記
- ⑨[6-1-1](P. 15) 変更の扱いについて
- (2)振興会の事前の承認を必要とする場合
- ・様式 8-2「実施計画変更申請書(最終年度)」および様式 8-3「実施計画申請書(未

実施分)」の提出が必要な場合に関する説明を追記

・委託費の翌年度繰越に関する部分を削除

⑩[6-1-2](P. 17) 日本側代表者の所属機関の変更

【表4】日本側代表者が所属機関を変更する場合の手続き

・年度開始時の変更時の必要な対応として、繰越に関する部分を削除の上、様式 8-3

「実施計画変更申請書(未実施分)」に関する説明を追記

II . 様式

①様式 1

・8. 当該年度委託費

・【総括表】 表中に「前年度未実施分(単位:円)」の項目を追加

・注部分に「前年度実施計画の変更に伴う委託費の未実施分についてはこの 1,000 万円に含まれません。」を追記

・【受託機関】 表中に「前年度未実施分(単位:円)」の項目を追加

【再委託先】 表中に「前年度未実施分(単位:円)」の項目を追加。費目詳細を削除。注部分に「再委託先の研究経費は各機関の研究経費・業務委託手数料の総額を記載してください。」を追記

・9. 前年度委託費繰越見込額等

表および注部分を削除

②様式 2

・請求額部分の表記を変更

③様式 5

・タイトルに対象課題「令和5(2023)年度以前採択課題用」を明記

・項目「繰越額(D)」を「本年度未実施分(D)」へ変更

・項目「差引額」および「返還額」の計算式を修正

・項目「研究経費」中に「再委託」を追加

④様式 8-2

・7. 翌年度支出見込額等 項目全体を削除

⑤様式 8-3

・様式名を「(様式 8-3)委託費繰越申請」から「(様式 8-3)未実施分」に変更

・6. 実施計画変更(未実施)に伴う本年度執行予定額・翌年度執行予定額(未実施分) 項目タイトル・場所を。説明文を「(変更の理由、必要性等を記載してください。)」から「(変更に至った要因、計画を変更することで達成される成果を具体的に記載してください。)」へ変更

⑥様式 C

・項目 6「実施計画変更に伴う翌年度の使用額※研究経費のみ」を追加

※その他様式には特に修正なし。